

☆千田 1967年フォルクスワーゲンタイプ3バリエーションが出演します。

ほか、友人の昭和38年式観音開きの初代クラウンなど、総勢68台の出演です。また同時開催としてアイルトンセナが乗ったF-1マシンやグッズの展示やトークショー等盛りだくさんの内容となっております。尚、当日は混雑が予想されるため、高岡の市場からシャトルバスの運行もされます。皆さん、是非、冷やかに来てくださいませ。

…天候が非常に心配ですが…

四津谷さん御祈禱お願いします！

皆出席表彰ありがとうございます。

立浪君／誕生祝ありがとうございます。

伏江君／誕生祝ありがとうございます。5/5～5/9 板橋

RC皆様と友情を深めてきました。

前川君／皆出席表彰をいただきました。

西村君／皆出席祝をいただいて。

北村君／皆出席表彰ありがとうございました。

宮城さんよりニコBOX

みなさんお世話になりました。またどこかでお会いしましょう。

プログラム



<会員卓話>

演題

「台湾を救った陸軍中将
・根本博の奇跡」

若野 恒彦 会員

「歴史」に「もし (if)」は常に取り上げられる題材です。本日の卓話の主人公である陸軍中将根本博の生きざまを知った時「もし、根本中將が満州方面司令官としてソ連と対峙していれば？」と思わずにはいられませんでした。過酷にも歴史事実は満州方面司令官・山田大將は命令に従い武装解除を受け入れ、その結果、満州の居留民がどのような悲劇に遭遇したかは周知の通りです。虐殺、レイプ、略奪、地獄絵図です。そして将兵はシベリア抑留、厳寒での重労働、栄養失調で死亡、多くの悲劇が生まれました。はたまた残留孤児の問題をはじめ、諸問題も現在に至る迄、深い傷として残っています。常勝を誇っていた日本軍には、戦争に負けた時のマニュアルが存在しませんでした。「戦争に負けた場合どうするか」と言う事を教えられていません、負ける事を想定していないと言うのは軍国日本の驕りであったのでしょ。マニ

アルが無い以上、各々の指揮官は、それまで生きて来た経験や心情に基づく意思決定をしいられました。

かたや、満蒙司令官の根本中將は武装解除と言う「絶対命令」と「邦人保護」と言う人間性の狭間で悩み抜く、しかし彼が選択したのは武装解除に対する「命令拒否」

それは彼の根柢を貫く「ヒューマニズム」が指し示した「究極の選択」でした。

昭和20年8月20日、内蒙古の在留邦人4万の命を助けるために敢然と武装放棄を拒絶し、

ソ連軍と退却しながらの激戦、そして支那派遣軍の将兵や在留邦人を内地に帰還させる為に

奔走しました。最終的に在留邦人、将兵が国民党軍の庇護の下、無事帰国を果たした時、

根本は協力してくれた蒋介石に限りない恩義を感じながら最後の船で帰還しました。

蒋介石の歴史評価は賛否両論があります。しかし根本中將は「終戦時、100万の将兵を

無事帰還させてくれた総統に、一日本人として万分の一のお礼返しをしたい」

強く決心しました。受けた恩義を忘れない人でした。帰国して4年後国共紛争の結果、国民党軍が危機存亡、

將にその時、取った決意は壮絶な物でした。わずか26トンの小さな漁船に乗って

密航し恩義に報いようとした行動。国民党・蒋介石と共産党・毛沢東との間で行われた血で血を洗う激戦、いわゆる「国共内戦」は金門島で決着がつかしました。

それは誰も予想しえなかった「国民党の勝利」で終結。敗走に敗走を重ね、雪崩をうって駆逐された国民党軍がこの最終戦で大勝利するのです。

それは將に「奇跡」そして、その陰に根本中將が大きく関与した事を知る台湾人、並びに日本人は皆無です。台湾と台湾海峡を守るために日本からやってきた謎の男。

敗戦から4年が経った

1949年(昭和24年)「心に秘めた」恩義を台湾に返すために“命を捨てて”

この地に姿を現したのである。国民党軍が絶体絶命の存亡の危機に陥った時、

「義には義を持って返す」軍人でありながらヒューマニズムの思想に抱かれ、

生涯その生き方を貫いた戦略家。「人命」を守り「義」を守った陸軍中将根本博。

台湾本島からは180キロも離れ、一方大陸からはわずか2キロしか離れていない金門島。

大陸にへばりつくように浮かぶこの島は、なぜ今も台湾領なのか。そして金門島と台湾本島との間に圧倒的存在感をもって横たわる台湾海峡で国境を

画定した戦いに勝利し、

「台湾を存続せしめた」この偉業は70年を経た今も色あせる事はありません。

命を捨てる事を恐れず、「義」の為に生きた一人の侍日本人の忘れてはならない物語です。

《5/11 IDM》

湯谷亭 HN オータ二高岡 18:00～ 8名出席



《米山奨学生紹介》

バタラチ アマルバヤスガランダ君
(アマラ君)

年齢：23歳

出身：モンゴル

学校：富山大学

研究テーマ：システム情動科学



★2年間よろしくお願いします★